

都市の木質化を通じて実現する森林と都市の持続的調和 錦二丁目ストリート・ウッド・デッキを更新します

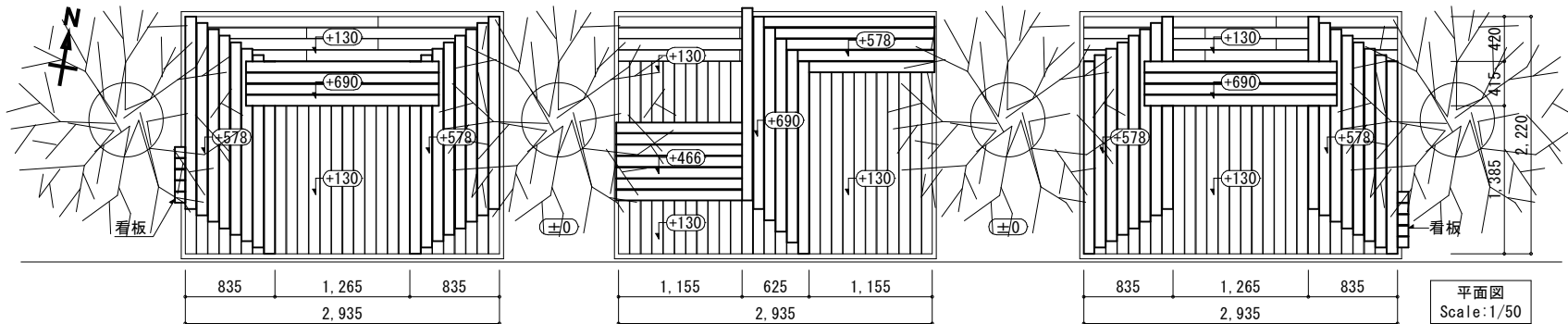


ストリートウッドデッキ 更新後デザイン案

設置場所：名古屋センタービル敷地内

まち行く方々の休憩スペースとして、木の温もりを感じながら気軽につろげる場となるようデザインしました。なお、ウッドテラス材（10 cm角 × 1.8m 杉もしくは桧）を合計 302 本再利用しています。

2015.11.09 大橋俊夫



■凡例 (+130)：数値は石貼り床面からの高さを表す

プラン：大橋俊夫(再生空間)

都市の木質化を通じて実現する森林と都市の持続的調和

ウッドテラス使用後のスギ材を二次利用します



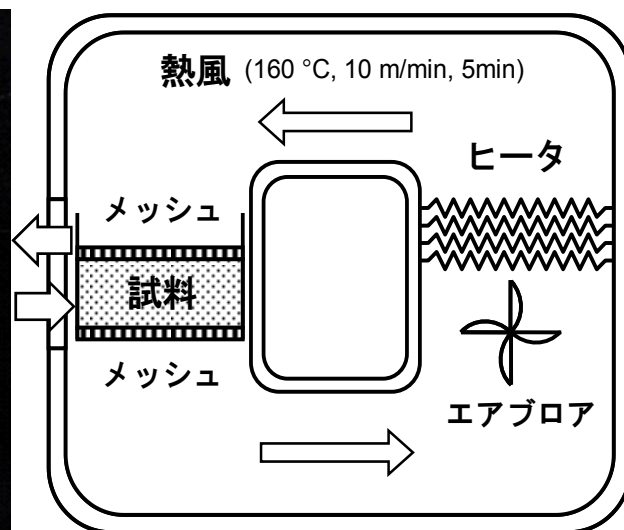
2014年の歩道拡幅社会実験で使用・撤去後，保管していたスギ材を，新しいストリート・ウッド・デッキ用材として二次利用します。

都市の木質化を通じて実現する森林と都市の持続的調和
断熱・吸音材として二次利用します



プラン: 片岡 保(スタジオ仙人塚)

設置後3年が経過した初代ストリート・ウッド・デッキは、解体・チップ化(左下)し、優れた断熱・吸音性能を持つ成型マット(右下)を作ります。できあがったマットは、まちの会所で二次利用します。

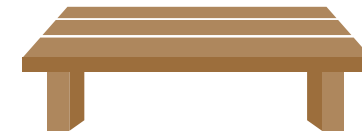


都市の木質化を通じて実現する森林と都市の持続的調和



錦二丁目 都市の木質化プロジェクト ④

このベンチは、まちでの木材利活用の社会実験として、
錦二丁目まちづくり連絡協議会、伝馬町町内会、
豊田森林組合、名古屋センタービル、
名古屋大学の協働で設置しています。



錦二丁目まちづくり連絡協議会 ☎052-231-6047

名古屋市中区丸の内2-19-10 (名古屋市長者町織物協同組合事務所内)

